

かほく あい こども園だより おわかれ号



令和8年3月16日 第13号
かほく あい こども園
発行責任者 園長 志田 道広

成長した姿に 喜びと感謝の気持ちで 次へ

今年は雪解けも早く、園舎の窓からの景色は春色を感じるほどになってきました。間もなく草花が芽吹く時を迎えますが、そんな今、園は1年の終わりを迎えようとしています。

年長組のおともだちは就学期を迎え、今、卒園の準備に入っているところですが、その様子に一人ひとりの確かな成長を感じています。およそ1年前の姿が1つ下の年次のおともだちの姿なのだろうなと思いながら見比べた時には、「本当にこんなに成長したの?」と感じるほどです。毎日のように見ている姿なのに、日々の生活の中ではなかなか実感として感じ取れないものですね。

各ご家庭でも、お子さんの成長を様々なところで感じておられるのではないのでしょうか。幼児期の6年間は、本当に大きく成長する時期と改めて感じます。

声の出ることがうれしくて音を発して楽しむところから、言葉を覚え、会話が成り立つまでに。お腹がすいた合図は泣く事しかできなかったところから、意思で食べ物を口に運び、スプーン、フォーク、そして、上手に箸で食事ができるように。おんぶ抱っこに始まり、はい回り、2本足で立ったかと思った子は、今や、パパ、ママを置いていかんばかりの速さで駆け回るようになります。数年前に時を戻してみただけでも、成長を感じるのではないのでしょうか。これからもきっと、大きく成長することでしょう。とても楽しみです。

3月17日(火)には、令和7年度の卒園式を行います。成長した年長児組のおともだちの姿には毎年感慨深いものがありますが、ただ、その成長は、自分一人で成し得たものではなく多くの支えがあってこそで、卒園する子ども達には支えてくれた周りの人々に『ありがとう』の感謝の思いをもって式に臨んでほしく思っています。当然ながら、私達も子ども達に学ぶこと多く、その意味では子ども達に対しても感謝の思いがあります。よく「お父さん、お母さんの子どもで良かった。」「あなたのお父さん、お母さんで良かった。」という相互に感謝する言葉を耳にしますが、互いにかわす『ありがとう』は間違いないことだと思えます。成長を喜び、さらにその先を見据えて、そんな思いになる3月の終わりです。

最後になりますが、令和7年度1年間、皆様には多大なるご協力をいただき、ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

3月17日の卒園式という場も『ありがとう』の思いが詰まった式典となればと思っています。一つの節目の時を、卒園児とその保護者の皆さんにとって、感慨深いものになることを願っています。



大きくなりました!もうすぐ1年生!
～年長組担任より～



年長児(ぞら組・ひかり組)

4月、憧れの年長組になり、やってみたいことで溢れていた子どもたちです。いろいろなことを楽しむ子どもたちの目はいつもきらきら輝いていました。友だちと一緒にたくさんすることに挑戦する中で、最後まであきらめない気持ちや、友だちを励まそうとする思いやりの気持ち、みんなで力を合わせることの充実感など、様々な気持ちが育ち、友だちとの繋がりも強く深くなりました。たくさん喧嘩もしたけれど、やっぱりお友だちが大好きな子どもたち、思い出せばいいのこども園とも、もうすぐお別れですが、こども園で素敵な仲間ができたことを自信にして、小学校でも自分らしくまっすぐに進んでいってほしいと思います。

保護者の皆様には、様々なご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。



一年間 ありがとうございます ～各年次担任より～



0歳児(ひよこ組)

初めてお家の方と離れて過ごす不安な表情から始まった園生活でしたが、日々の生活の中でハイハイやつかまり立ち、歩く姿が見られるようになって、「まんま」「わんわん」などの可愛い言葉や小さな手で指差しをしたり、言葉にならない声で思いを伝えようとする姿一つ一つに、子ども達の大きな成長を感じています。今では保育者の顔を見て笑ったり、好きな遊びを見つけて夢中になったりする姿から、安心して園生活を過ごしている様子が感じられます。保護者の皆様の温かいご理解とご協力に支えられ、子ども達の成長と一緒に見守ることができました。残りの少ない日々も子ども達の気持ちに寄り添いながら、笑顔いっぱいでもごしていきたいと思います。一年間ありがとうございました。



1歳児(いちご組)

新しい環境に不安そうにしていた子ども達も、今ではすっかり園生活に慣れ、毎日ニコニコ笑顔が見られるようになりました。子ども達はこの1年で歩けるようになって、言葉が話せるようになって、一人ひとり沢山の成長が見られましたね。「自分で！」の気持ちが育ったり、少しずつ友だちの存在に気付き一緒に遊んだりする、微笑ましい姿も増えてきました。そんな姿に私たちは毎日たくさんの元気をもらってきました。4月からはさくらんぼ組さん！来年はどんな姿を見せてくれるかな？かわいいがいっぱい詰まったこの時期に、いちご組のかわいい子ども達と一緒に過ごせたこと、本当に嬉しく思います。沢山のご理解とご協力、本当にありがとうございました。



2歳児(さくらんぼ組)

さくらんぼ組に進級・入園し、1年間で様々な表情や成長が見られた子どもたちです。初めてのお部屋や先生、友だちとの生活に最初は泣いていた姿もありましたが、今ではこども園に来るのを楽しみにしていることをうれしく思います。自分の思いを言葉で伝える経験を重ね、今では友だちとお話ししながら遊んだり、保育者に気持ちを伝えたりすることができるようになってきました。たくさんの経験が子どもたちの成長や自信につながったと感じています。4月からはいよいよ大きい組さんに仲間入り！さくらんぼ組さんらしく、新しいことにもチャレンジしながら、元気いっぱい過ごしてほしいと思います。保護者の皆様には、日々の保育を温かく見守っていただき感謝申し上げます。1年間、ありがとうございました。



年少児(うさぎ組・こあら組)

大好きをたくさん見つけようと色々なことに挑戦してきた年少組も、残りわずかとなってきました。入園、進級当初は新しいことにドキドキしていた子ども達でしたが、今では身の回りのことを自分でしようと頑張っている姿や「〇〇がしたい！」と様々な遊びを楽しんでいる姿が見られるようになりました。運動会やスマイルオンステージなどの大きな行事も経験し、子ども達のたくさんの成長を感じることができました。この1年で大好きな物、お友だち、遊びと大好きがいっぱいできた子ども達です！もうすぐ年中組さん！これからも、大好きを増やしながらか元気いっぱい過ごしてほしいと思います。保護者の皆様には、日々の保育へのご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。



年中児(つぼめ組・いるか組)

4月には新しいクラスになり環境も変わって少しドキドキしていた子どもたちも、気の合う友だちを見つけ友だちと遊ぶ楽しさを感じ、時にはぶつかり合いもしながら、友だちとの関わりを深めていきました。「あれやってみたい」「できるようにになりたい」と、わくわくしながらいろいろなことに挑戦した子どもたち。この1年間、様々な経験をして友だちと活動する楽しさや達成感を味わいながら、たくさんの成長が見られました。4月からは、年長組さん！「もうすぐ年長さんだ！」と言う声が聞かれ、みんなはどんな年長さんになるだろうと楽しみに感じています。年長組でも子ども達らしく、笑顔いっぱいでもごしていきたいと思います。保護者の皆様には、あたたかく見守っていただき本当にありがとうございました。

